



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第95号

発行 北海道幌延町議会
編集 議会報編集委員会
電話 01632-5-1111
FAX 01632-5-2971

第7回 幌延町議会 定例会

12月16日

おもな内容

- 第7回幌延町議会定例会…………… 2～3
- 一般質問…………… 3～5
- 第12回まちづくり常任委員会… 6～7
- 第13回まちづくり常任委員会・
議会の動き…………… 7

幌延町議会定例会が、12月16日に開会され、行政報告、一般質問、報告1件、条例の一部を改正する条例の制定、補正予算などの議案12件、議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定等の発議3件、地方議員の厚生年金制度への加入を求める意見書等4件を審議し、発議1件を除く全ての議

決案件を原案通り可決し、同日閉会した。

主なものは、次のとおり。

◎発議

「**幌延町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定**」

無量谷議員より提案された、平成29年4月1日から議員報酬を一律2万円増額する件は、驚見議員より動議が提出され、議員全員をもって構成する「幌延町議会議員報酬検討特別委員会」を設置し、これに付託のうえ、審議終了まで閉会中も継続審議することを、賛成多数で決定した。

◎意見書

「**地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書**」

議員のなり手不足が深刻化しており、新たな人材確保につなげるため、厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう要望する。

「**大雨災害に関する意見書**」

8月の台風により、全道各地で甚大な被害が発生し

た。迅速な復旧と今後の防災対策に向け、国の支援等を要望する。

「**JR北海道への経営支援を求める意見書**」

JR北海道からの単独維持困難路線の発表を受け、公共交通機関としての重要性、積雪寒冷地における維持管理費用の必要性など、JR北海道の経営が自立出来るよう、財政支援策を国に要望する。

「**現行の介護保険サービスの継続と介護従事者の処遇改善を求める意見書**」

住み慣れた地域で、高齢者が暮らし、介護従事者が働き続けられるような制度

の見直しになるよう、国に要望する。

行政報告—町長

○平成28年秋の叙勲で、秋山春司氏が瑞宝単光章を受章されました。ご本人、ご家族はもとより、幌延町にとりまして大変名誉であり、誠に喜ばしい限りであります。

○衆議院小選挙区選出議員の選挙区改定の要請については、10月5日に北海道町村会による要請活動が行われました。また、衆議院議員選挙区画審議会から知事に対し、改定案の作成方針と具体的な区割りについての意見を求められ、1日も早い選挙区割りの改定について意見を提出いたしました。11月15日の衆議院総務委員会では、北海道選出の高木衆議院議員から幌延町・幌加内町の区割りについても見直しの対象にすべきとの意見が出されております。

○JR北海道から糠南、南幌延、下沼の3駅を廃止す

